

『えがお大作戦～アフガニスタンに贈るランドセル～』募金趣意書

山形東高等学校生徒会では、2018年「山東祭」プロジェクトとして、人とつながり社会とかわることを目的に『えがお大作戦～アフガニスタンに贈るランドセル～』を展開いたします。

戦乱で荒廃したアフガニスタンでは、現在5歳未満の乳幼児の4人に1人が命を落としています。その背景の一つには女子の就学率と識字率の低さがあります。特に農村部では、家の手伝いを理由に小学校に通えない女の子が多く、アフガニスタンにおける15歳以上の女性の識字率は、わずか13%程度といわれています。十分な教育を受けないまま12～13歳で結婚し、そして不衛生で危険な出産にさらされ、妊産婦死亡率は世界で最も高くなっています。文字を読めない妊産婦は、知識や情報を印刷物から得ることができず、出産や育児において適切な手当てができない状況にあるのです。

国際協力NGOジョイセフ（JOICFP）は支援活動を進めていくうち、母子の健康のために最も大切なのは「母親の教育」であることを確信し、現在「思い出のランドセルギフト」という事業を展開しています（写真）。色と形に特徴があるランドセルは、就学に無関心だった親たちに、子どもにランドセルを背負わせて勉強をさせてやりたいという気持ちを芽生えさせ、ランドセルを男女に平等に与えることで、女の子も学校に通うのが当たり前という考えが根付き始めています。小学校だけでも通うことができれば、読み・書きができるようになり、自分や家族を守る知識を手に入れることができます。



「米軍が爆弾でなく、本を落としていたら」・・・アフガニスタンで映画を撮ったイラン人監督モフセン・マフマルバフ氏のこの言葉に出会い、私たちは自分たちが小学生の時に使ったランドセルを贈ることで実行したいと考えました。そのプロジェクトを『えがお大作戦～アフガニスタンに贈るランドセル～』と名付け、自分たちのランドセルに加え、一般の方々からも9月1日～2日に開催される「山東祭」で募集し、今年も100個のランドセルをアフガニスタンに届けたいと考えています。しかしながら、国内及び海外運送経費として1個につき2,500円ほどの経費がかかります。ランドセルがたくさん集まれば集まるほど経費が多くかかることから、ぜひ趣旨を御理解の上、御支援を賜りますようお願い申し上げます。

2018年6月20日

山形県立山形東高等学校 生徒会長 今 立樹

※ 募金についての詳細は裏面をご覧ください。また、学校ホームページでも本プロジェクトの情報を随時掲載してまいります。

《 募 金 要 項 》

(1) 募金名称：『えがお大作戦～アフガニスタンに贈るランドセル～』

(2) 募金(寄付)額：個人は1,000円以上、企業等団体は2,000円以上でお願いします。

(3) 募金期間：平成30年8月1日から平成30年9月30日まで

(4) 寄附金の用途：

国際NGOジョイセフの展開する「思い出のランドセルギフト」の費用として、ランドセル1個につき1,800円。その他、山形～横浜倉庫までの送料及び事務費等に用います。なお、募金金額と用途については、定期的に学校ホームページで報告いたします。

(5) 寄附申込先：御協力いただける場合は、以下A・B・Cのいずれかでお願いいたします。

A. 指定口座へのお振込み

銀行・支店名：山形銀行 県庁支店

口座番号・名義：(普) 3066959 山形東高校 えがお大作戦 代表 志村克久

《寄附申込書送付先》

振込が完了しましたら「寄附申込書」を記入していただき、Faxか郵送にてお送りください。なお、「寄附申込書」は学校ホームページからダウンロードできます。

Fax: 023-631-3517

住所：〒990-8525 山形県山形市緑町1-5-87 山形東高校「えがお大作戦」宛

B. スタッフへの手渡し

FAXなどで御連絡いただければ、可能な限りスタッフが直接伺い、募金をお預かりすることもできます。

C. 山東祭当日の募金

「山東祭」の一般公開日(9/1・2)に募金をしていただく。

(6) その他：

希望される方については、別紙「寄付申込書」でお知らせいただければ、学校ホームページに団体名や御氏名等を掲載いたします。なお、大変申し訳ありませんが、個別の寄付金額については記載いたしませんので御了承ください。

《寄付に関するお問い合わせ先》

Tel：023-631-3501 (山形東高校 丹野教頭)

Mail：tannoma.qf@pref-yamagata.ed.jp